

# 小須戸まちづくりセンターを活動拠点に 地域と共に歩む文化活動を推進

小須戸文化協会

小須戸まちづくりセンターを利用しての小須戸文化協会の文化活動は三年目を迎えています。現在、文化協会に加盟している団体は文化部22団体、芸能部15団体で、会員数は約460名に及んでいます。

日々、活動に楽しく専念して下さる会員の皆さんに心からエール(声援)を送りたいと思います。それぞれの趣味を活かしての文化活動は個人個人の「心の滋養」としておおいに役立っているものと思います。さらには、個人の活動だけでなく、個人を超えて地域とどまらず会員との絆を深めたり、団体を超えて地域の皆さんとも文化活動を共



小須戸文化協会 会長  
杉本 昭彦

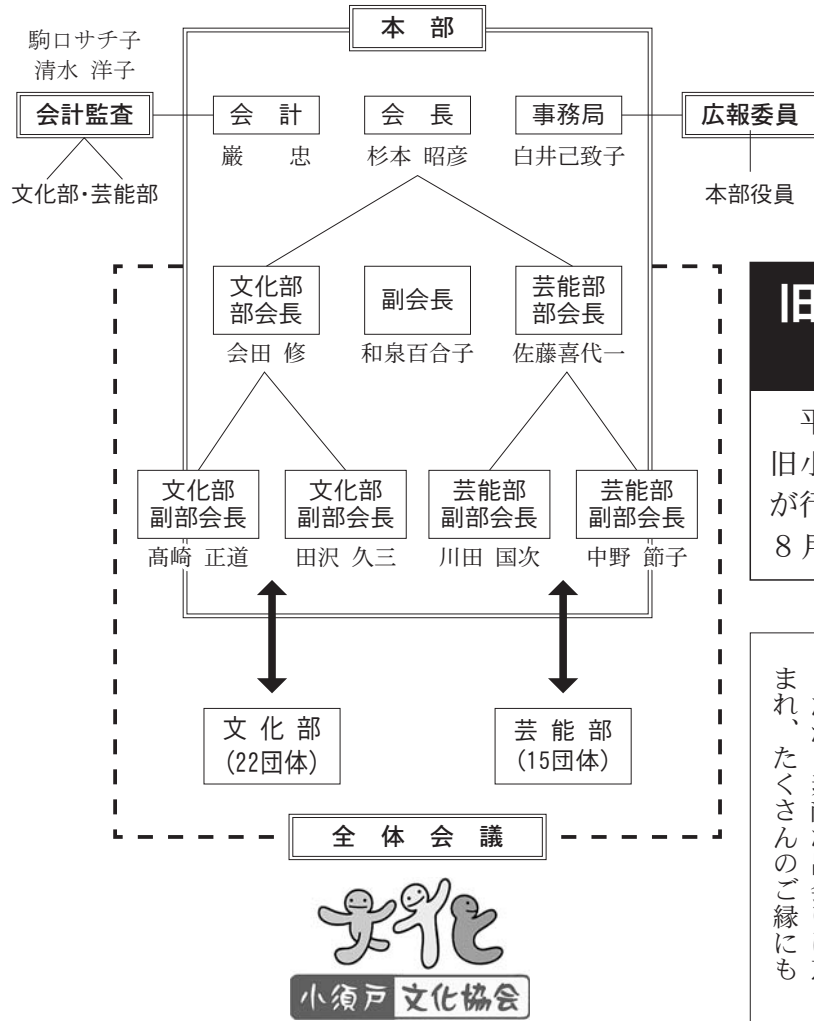
### 小須戸文化協会のさらなる発展をめざして

4月20日(木)、矢代田の「山勢」を会場に小須戸文化協会の平成29年度総会が開催されました。

37の加盟団体から53名の会員が出席し、平成28年度事業報告・決算、平成29年度事業計画・予算、平成29年度役員について事務局が説明し、すべて承認されました。

## 小須戸文化協会組織図

(H29. 4. 1)



## 夏山の登山・ハイキング 参加者募集

### ◎秋葉区 区民ハイキング

～日本有数の景勝地、尾瀬沼・大江湿原に行く～

開催日：7月16日(日) 雨天決行  
行き先：尾瀬沼 大江湿原ほか  
定員：先着45人(中学生以上)(最低催行人員30人)  
参加費：1人当たり6,000円(交通費、保険料ほか)  
(注意)参加費に食費は含まれておりません。  
受付開始：午前3時30分から(両集合場所とも)  
出発時刻：小須戸出張所前 午前3時50分  
秋葉区役所駐車場 午前4時  
帰着時刻：午後9時30分ごろ(予定)  
申込み：6月19日(月)から6月23日(金)まで  
蒲鉄トラベル白根店 電話：025-373-2183  
(営業時間：午前10時から午後7時まで)へ電話でお申込みください。ただし、定員になり次第締切ります。

問合せ：ハイキングの詳細については、新潟市スポーツ推進委員 阿部 (090-2638-8958) まで

### ◎角田山登山「夏の花散策」

角田山に登って「キツネノカミソリ」(ヒガンバナ科)という黄色い花を見に行きませんか! ヒガンバナより早く咲く花です。

開催日：8月6日(日) AM8:30出発  
集合場所：小須戸まちづくりセンター前  
持ち物：昼食、飲み物、敷物、タオル  
参加費：2,000円(当日徴収)  
連絡先：里山登山の会 高山 ☎38-4681



## 「郷土の歴史や文化を語る会」のご案内

旧小須戸町の古い写真や映像を見ながら当時の歴史文化を振り返り、郷土を語る会を開催します。

今回は、小須戸地区公民館に保管されていた「町のうどき昭和25年度」のスライドを見ながら当時の偲んでみたいと思います。このスライドは各地区の集会上で上映されていたと思われ

郷土の歴史や文化に興味がある方は、ぜひ参加いただけますようご案内いたします。

期日	7月5日(水)
時間	午後1時30分～3時
会場	小須戸まちづくりセンター2階 研修室
内容	「町のうどき昭和25年度」スライド上映 写真150枚
参加費	無料
定員	先着20名
参加申込	6月30日(金)までに小須戸地区公民館へ(☎25)5715)
主催	あなるく會
共催	小須戸地区公民館

# こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館  
〒956-0101  
新潟市秋葉区小須戸120番地5  
TEL (0250) 25-5715  
FAX (0250) 38-5210  
編集 公民館報編集委員会

## 旧公民館解体工事のお知らせ

平成26年度を以って閉館した旧小須戸地区公民館の解体工事が行われます。工事期間は今年8月から12月末までの予定です。

## 「人は宝」

時間は止まる事を知らず、あつという間に過ぎていく。小須戸暮らしを始めてから丸5年が過ぎ、6年目を迎えました。戸惑いと不安の連続の新生活スタートでしたが、素敵な出会いに恵まれました。皆さんのご縁にも



栄森 和子さん  
(小須戸)

恵まれました。そのご縁から、小須戸の町屋に興味を持つようになり、

町屋ギャラリー「薩摩屋」の企画に携わるようになりました。イベントの企画やスタッフとしての活動を続ける事により、小須戸の歴史を学ぶ機会にも恵まれました。素敵な出会い、小須戸でのご縁に感謝です。この気持ちを忘れずに大切にしていきたいな...と思っています。

「人は宝」ですね。

# 大人としての自覚と責任をもって

## ～新成人の抱負～

5月3日、秋葉区総合体育館で平成29年度の秋葉区成人式が行われました。  
 今年度の秋葉区内対象者は752人(昨年度は655人)で、そのうち小須戸地区は111人(93人)でした。式典では、新成人を代表して小須戸中学校出身の山口真央生さんが「大人としての自覚と責任を持ち、新しい未来を創造していくことを誓います」と、力強く「新成人のことば」を述べました。  
 この度、成人式を迎えられたお二人の方に、これからの抱負を寄せていただきました。



新成人として  
山口真央生さん  
(小須戸)

今年、私たちは無事に成人を迎えることができました。成人を迎えるにあたり、私達を見守り、育ててくださった、家族や先生方、地域の皆様に感謝の想いが湧いてきます。誠にありがとうございました。

私は今、大学でコンピュータを専門的に学んでいます。プログラミングを実習で行いますが、実際に動作させてみると、しばしばエラーが発生します。このような時、私はまず、コンピュータの不調を疑ってしまいます。しかしもう一度注意深く考えると、結局は自分の勘違いや打ち間違いが原因だったことに気づきます。社会に出た際も、これと同じ事が起こると思います。何か問題事が起こった際には、他人を疑う前に、まずは、自分が改善できることは無いのかを考えていきたいと思います。地元で学んだ多くの事を活かし、社会で活躍することが、これまでずっとお世話になってきたこの小須戸への最大の恩返しだと思います。感謝の思いを胸に、大人としての第一歩を踏み出したいと思います。



二十歳の抱負  
田代優貴さん  
(舟戸二)

今年3月に二十歳を迎え、「大人」の仲間入りをしました。

大人になることで、未成年では得られなかった自由を手にする反面、自分の強い意志を持たないと進むべき道を見失ってしまうなど自己責任もかかってきます。自覚や責任を持った行動は二十歳になったからといって簡単に実行できるとは言えませんが、この年を境に、一人前の社会人として何事にも努力していきたいです。

ここまでは育ててくれた両親、共に支えあつた友達、そしてスポーツ少年団の監督やコーチへの感謝の気持ちをお忘れず、少しでも恩返しができるように頑張ります。



### 「文芸あきは」第11号 作品募集

**募集作品**  
 一般の部：随筆、小説(戯曲、童話を含む)、詩、漢詩、短歌、俳句、川柳の7部門  
 (新設)  
 青春の部：随筆、小説(戯曲、童話を含む)、詩、漢詩、短歌、俳句、川柳の7部門  
 ※一人につき各部門1作品(2部門まで応募可)  
 ※青春の部の応募対象は中学生・高校生のみ

**対象**  
 秋葉区に在住、通勤、通学の人、秋葉区出身の人又は秋葉区内で活動している団体に所属している人

**参加費**  
 一人につき投稿料1,500円(中学生・高校生は無料)  
 応募された人全員に作品を収録した「文芸あきは第11号」を進呈します。(中学生・高校生への本の進呈はありません。各学校に1冊進呈します)

**応募方法**  
 作品に応募票と投稿料を添えて、郵送の場合は振込取扱票をご利用ください。(振込手数料は投稿者負担)

**応募切** 平成29年7月31日(月)必着

**応募先**  
 新津地区公民館 新津文芸協会事務局  
 (電話22-9666)

**主催**  
 新津文芸協会 新津地区公民館  
 ※応募票は小須戸地区公民館、新津地区公民館、新津地区市民会館、秋葉区役所等にありませす。  
 詳細は、新津地区公民館までお問い合わせください。

### 小須戸地区図書室新刊案内

**【一般書】**  
 ・誰からも感じがいい素敵と言われる大人のシンプルベーシック(鈴木尚子)  
 ・空への助走 福蜂工業高校運動部(壁井ユカコ)  
 ・毎日使える定番のこどもニットマフラー(誠文堂新光社/編)  
 ・マグカップケーキ(本間節子)  
 ・小さな家のつくり方(大塚泰子)  
 ・つめ(山本甲士)  
 ・遠い唇(北村薫)  
 ・鋼のメンタル(百田尚樹)  
 ・また、桜の国で(須賀しのぶ)  
 ・あなたのいない記憶(辻堂ゆめ)  
 ・かがやき荘アラサー探偵局(東川篤哉)  
 ・賢く食べて結果を出す! スポめし(細野恵美/監)

題材は自由(お一人一句または一首)。住所氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、6月23日(金)までに小須戸地区公民館へ。

### 文芸欄

<p><b>俳句</b></p> <p>水の面に触るるばかりや花万葉        大川の流れを染めて桃の花        菜の花や日向日蔭も鮮やかに        生きてるだけで幸せ花の下        集むればずしりと重し落椿        惜春やいつしかお文暗んずる        春愁や心に一つわだかまり        安らぎを求めて行くやデー薄暑        集ひ来て畑仕事や昭和の日        菩提寺をたちまち若葉つつみけり        蛇穴を出て方丈と挨拶す        紫陽花の待ちにし雨となりけり</p>	<p><b>川柳</b></p> <p>洒落っ気を見せぬ男にある美学        歳に合うお洒落をしようボケ防止        洒落っ気を楽しむ粋な老夫婦        さり気なくボケットチーフ粋な人        うら表有るのは人間だけのこと        愛犬と子猫のおめいやされる</p>	<p><b>短歌</b></p> <p>仏前にふっくら白く咲き盛る        芍薬やさし亡姑の命日        ひなげしの可憐な花に時忘れ        心奪われ眺めし吾は        雪国は色白なると世辞言うて        海ぶどう奨む石垣の女        暮れなぞむ空を背にして遅くまで        遊びし友の笑顔なつかし        ホトトギス聞きなしどおりに鳴いたねと        知らぬどうしも話が弾み</p>	<p><b>俳句</b></p> <p>間野えり        吉田松子        丸山紀子        吉澤文子        本多玲子        中野太浪        熊倉ひろむ        上田スミイ        風間幸子        佐久間久子        馬場綾子        渡辺信子</p>	<p><b>川柳</b></p> <p>能登としお        増井都留        会田修        保科志枝        風間源一郎        石田沙弥</p>	<p><b>短歌</b></p> <p>玲泉        久保みね子        吉田まつえ        こみけ</p>
--	--	---	---	---	---

### ふれあい会館花植え事業について

さわやかな気候の5月23日(火)、ふれあい会館前花壇に、矢代田小学校4年生39名とボランティア22名(環境部)で花植え活動を行いました。

今回植えた花は、百日草、千日紅、マリーゴールド、貝細工で花期が長く10月まで咲き続ける花を選びました。10月の敬老会のテーブル花として、4年生が飾り、お年寄りに喜んでいただける事を思い浮かべながらの活動でした。




### 自転車も交通ルールを守ってね ~小学生自転車安全教室~

今年も5月2日(火)に小須戸小学校3、4年生約80名の児童を対象に自転車安全教室が行われました。コミ協防犯部会がお手伝いをして秋葉区の交通指導員と秋葉警察署小須戸交番から自転車の安全な乗り方を指導してもらいました。

桜が丘公園周辺の道路を使い、子どもたちが交通標識に従って一時停止や左右の確認、一列に並んで走行することなど注意を受けて実技走行をしました。

これからの季節は天気が良く、子供たちは自転車で遊びに出かけることが多くなると思います。自転車も自動車と同じで車輦です。歩行者や自動車に注意して交通ルールを守って、安全に楽しく自転車に乗って下さい。




交通指導員による自転車の交通ルールや道路標識についての説明がありました

交通指導員が安全な自転車の乗り方を教えてくれました

山の手コミュニティ協議会

小須戸コミュニティ協議会